

【4月27日（火）放送朝礼のお話】

全校のみなさん、おはようございます。

早いもので4月も、最終週になりました。今週の29日からゴールデンウィークに入りますね。

先ほど、委員会の委員長の認証を行いました。委員会の時間数も少なくなり、さらにコロナ禍で活動に制限もあり、これまでと同じような活動をすることは大変難しい状況ですね。活動の内容ややり方に工夫が必要になりますが、児童会役員のみなさん同様、みんなで知恵を出し合って、しっかりと活動できるようにお願いします。

さて、新しいクラスにも少し慣れてきたでしょうか。担任の先生の授業のやり方にも、クラスの雰囲気や友だちにも慣れてきたことと思います。毎日楽しく学校生活を送ることができていたら一番良いですね。

でも、慣れてきたからこそ、少しずつ個人のわがママが出てくる時期でもあります。

みなさんの中に、友達関係でわがママな態度を取ったり、きついものの言い方をしている人はいませんか？

みなさんのクラスで、いやなことを言われたり、仲間外れにされたりしている人はいませんか？

校長先生が、始業式でこんなことを言ったことを覚えていますか？『1年後、「この仲間は最高だった！」「このクラスでよかった！」と思えるような1年にしましょう』と、お話をしました。

1年後、こんな風に思えるクラスになるためには、一人一人が個人のわがママを少しずつ我慢すること、人に対して嫌なことをしたり言ったりしないこと、どの子も楽しく笑顔で過ごすことができることが一番大切です。

もし、「自分は少しわがママをしているかも？」と思っている人がいたら、今からわがママを我慢できるように努力しましょう。「友だちにきついものの言い方をしているかも？」と思っている人も同じです。そんなことをしていると、友だちからも信頼されません。また、今自分がしていることは、いずれ必ず自分自身に返ってきます。

もし、自分たちのクラスに、いやなことを言われたり、仲間外れにされている人がいたら、みんなで声をかけ合ってそれをなくしましょう！見て見ないふりをしたら、それは自分も同じことをしていることと同じです。友だち同士で注意をし合う、担任の先生に相談するなどいろいろな方法があると思うので、みんなで考えて行動しましょう。

みんなが安心して、笑顔で楽しく過ごせるクラスをつくるのは、みなさん自身なのです。決して先生だけではつくれません。

学校は、それぞれのお家から、大切な子どもたちを預かっているのです。どの子もかけがえのない、大切な存在なのです。先生たちは、「いじめ」は絶対に許しません。そのことを一人一人が意識して、よりよいクラスに、そしてよりよい草平小を一緒に作っていきましょう。

今週も一週間元気に頑張りましょう！